

おでかけワークショップ(美濃加茂商工会議所 青年部) ヒアリングまとめ

美濃加茂市では現在、新庁舎整備ロードマップに記載されている各 STEP に基づきながら、新庁舎整備基本構想の再策定を行っています。

「みんなの新庁舎」を市民のみなさんと一緒につくっていくにあたり、今一度、ご意見をお聞きするために、おでかけワークショップを開催しました。

1. 開催概要

(1)日時・場所・参加人数(事務局を除く)

日時:2023年11月28日(火) 17:00~18:00

場所:商工会議所3階会議室

参加者(事務局を除く):13人

(2)開催内容

1. あいさつ
2. 情報提供
3. 質疑応答

(3)事務局他

- 美濃加茂市 新庁舎整備推進課

2. 概要

新庁舎整備ロードマップおよび市の役割について情報提供を行い、質疑応答を行った。

(1)質疑応答

◆新庁舎に対する関心について

参加者)

この新庁舎の件は、行政に対して無関心な人に関心を持っていただく、きっかけ作りとしてはいいチャンスだと実感しています。今後の10年、20年後、今回の新庁舎の決定までの流れが、いろいろな行政に関心を持っていただけるきっかけになると思います。ワークショップの第2回に若者が増えた経緯は、工夫をされたのかなと1つ気になりました。若者に興味を持っていただけたヒントがあれば教えていただきたいです。

市職員)

1回目と比べ全体の人数としては、2回目の方が少し減っていますが、若い世代の割合は増えております。ポスター設置のお願いを70店舗ぐらい増やし、例えばスタバなど、若者が行きそうなところに貼ったことに効果があったかなと思っております。また、instagramの広告なども検討しており、若い世代の目に届くようなことを更に増やしていきたいなと思っております。

市長)

本当に政治も含めて関心を持っていただくことは課題です。1歩踏み込んで、「あなたにも考えてほしいんですよ」という本気を、僕らはもっと行動に変えていくべきだと思っております。また、結果は12月に発表予定ですが、11月に行った市民アンケートでも10代から関心がないという回答をもらっているため、やっぱりこちらから積極的にいかなければいけないと思っております

30代の子育て世代であっても、生活とは関係ない、実感がわかないと思います。でも、将来的に関係があることをまず理解いただきたいです。

また、若い世代の方で参加してくださる方から、どうせ新庁舎は作るんでしょという意見を頂くことが多くあります。実際に作る方向でありますがお金のかけ方はまだこれから自由が効きます。市役所を作るとは、利益を生む施設ではないんですよ。だから、あくまで皆さんからお預かりした税金を使うことになります。建設費はおよそ60億円、維持管理費を抑えられるような建物にした方がいいんじゃないかと。でも、年配の方の中には、せっかくなら豪華にと仰る方もいらっしゃいます。様々な意見がありますが、若い人がそこまで言うなら、確かにもうちょっと抑えてもいいかもとか、こういう機能あった方がいいのかもという論点も出てきております。

◆市としての方向性の提示について

参加者)

この新庁舎については、候補地等も含めて非常に難しい道を選択されたのではないかと感じております。皆さんの候補地についての意見を聞き、すばらしいと思いましたが、その一方で、市役所の皆さんからある程度の導きの必要があるのではと感じました。どのようにお考えか伺いたいです。

市長)

おっしゃる通り、0から考えてくださいっていうのは正直難しいですよ。前回計画があったので市民

の皆さんとしても、結構情報を持った状態でワークショップに来ていただいています。ワークショップをやりながらどのタイミングで市としての意見を言っていこうかと考えていましたが、専門家が話し合ったとしても落ち着くようなところにわりかし落ち着いています。ここから先、建物の形状、造り、場所が生む周辺に対する効果は行政がもっている情報であり、また、今の時代どう評価されるかってことが非常に大事だと思います。我々も国交省や内閣府、国会議員の先生にもしっかりリードしてもらい、日本で最先端の庁舎はどのようなものか、情報収集しているところです。今は生活に密着した意見を吸い上げている段階ではありますが、具体的な話をする段階になりましたら、色々と情報量が出てくると思いますので、情報を共有させていただき、議論の材料にしていきたいと考えております。

◆候補地の選定について

参加者)

前回計画時のワークショップ等に何回か出席させていただいておりますが、駅前に建てる前提で話をされているように感じていました。結局 1 回白紙になりましたが、あの時と違った候補地はあるのですか。

市長)

前提の1つとして、市が持っている土地があります。次の第 3 回ワークショップで資料を準備しているところですが、今の市役所の場所、駅前の商業ビル、プラザちゅうたい、東総合のグランド、前平公園付近など、できるだけすべてを示しています。新たに土地を取得することも視野に入れていますが、インフラ整備等お金がかかることもあります。今後、議論が進む中で場所によっては費用が高いだとか時間がかかりすぎるといったこともある可能性があります。大多数の市民の意見に対して、我々が政治的な意図でねじ曲げる必要はないので、現段階では全てが候補地であると提案した状況で第 3 回のワークショップに入っていく形になります。

参加者)

先ほど市長が市役所はお金を生む場所ではないというようなことを言ってみえましたが、前回計画時に 1 階に喫茶店やいろんな店舗を入れるという構想があったと思うんですね。またそういうような構想の話もありますか。

市長)

あります。実際、市民に行ったアンケートの中には、図書館や交流の場を併設させるといった意見もありました。図書館自体、お金を生まないですが、今ある施設 2 つを 1 つに複合にすることで行政全体のコストを下げるのもアイデアのひとつです。併設させるもので、利益が生まれるとよいかとも考えております。まさに最近の手法で、民間に施設を建ててもらって、そこを間借するアイデアもあります。いろんな選択肢があるので、可能性を残した状況で、ステップ 4、5 に入っていき、皆様にぜひご参加いただけるとありがたいです。

参加者)

これからお金を払っていくような中高生から意見を吸い上げることが大事だと思います。

◆今後の進め方について

参加者)

8月に結婚して、岐阜市民から美濃加茂市民になりました。ご存じだと思いますが、岐阜市の庁舎も新しくなりました。岐阜の市役所は複合施設になっていますが、隣に図書館メディアコスモス、駐車場にキッチンカーなど、お金を生むことは結構あると思います。市役所食堂と言って、市役所に職員以外でも入れる施設もあります。そういうものをどんどん入れてもらうといいのかなと思います。僕は結婚してから美濃加茂市役所に何回か手続きで行っていますが、それ以外で、なにか出来事がないと市役所に行くことがないと思います。今、若い子たちが行かない理由はそこだと思うんですね。それを踏まえた上で、これからお金を生む10代、20代の子たちが市役所について興味を持てるような、来たいと思えるようにしてほしいと思います。例えば、何かあったときに市役所に頼れるように、児童館のような遊べる場所があると、子どもたちも市役所に根付くと思います。また、子どもたちが行けるような場所に作ってもらえるといいかなと思います。

市長)

とても大事な論点だと思います。役所の職員が働くだけの機能に加えて、施設をつくるとすると追加の費用がかかることになります。そのため、一部の機能を削り、その費用を別の場所に使ったり、機能・予算の配分を考える必要があります。また、役所の将来の位置付けについては意見が分かれており、若い世代の一部ではバーチャルの役所で代替できるのではないかという意見もあります。他には、建物としての役所の建設にかかる費用を減らし、若者や高齢者が日々利用できるサービスにお金を投入するべきだという意見もあります。最低限で、職員さんだけがしっかりと仕事がこなせるような場所がいいんじゃないかといった意見もあるため、今後のワークショップ等に是非参加して頂ければと思います。また、こういった機会も作っていただければ私たちも積極的に情報共有させていただきますのでよろしくお願いします。

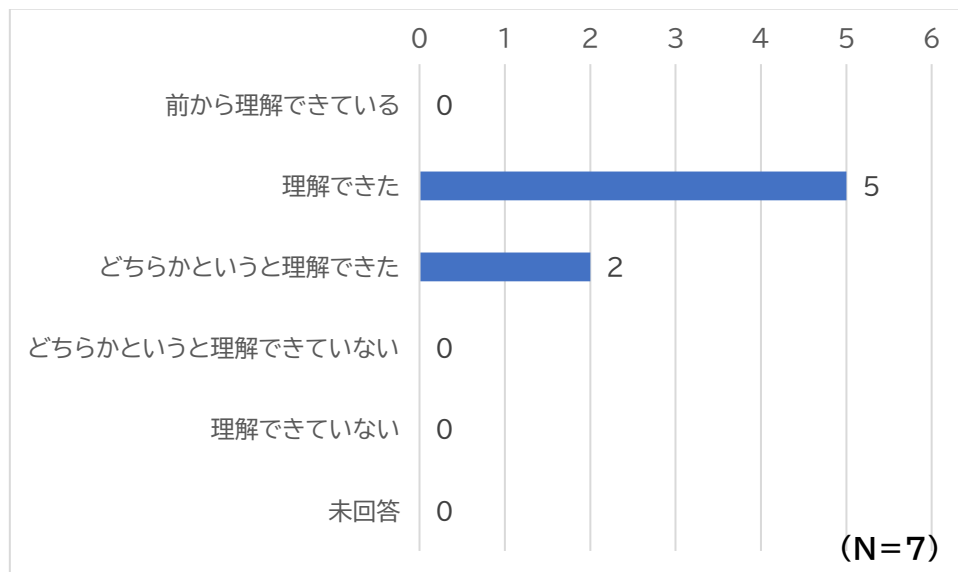
(2)アンケート結果の概要 ※回答者数 7名

問1. 本日のワークショップを通じて、新庁舎整備ロードマップ(検討プロセス)を理解することができましたか？

回答者全員が「理解できた」もしくは「どちらかという理解できた」と回答した。

	回答者数【N=7】
前から理解できている	0
理解できた	5
どちらかという理解できた	2
どちらかという理解できていない	0
理解できていない	0
未回答	0
合計	7

図表 1. 新庁舎整備の理解について

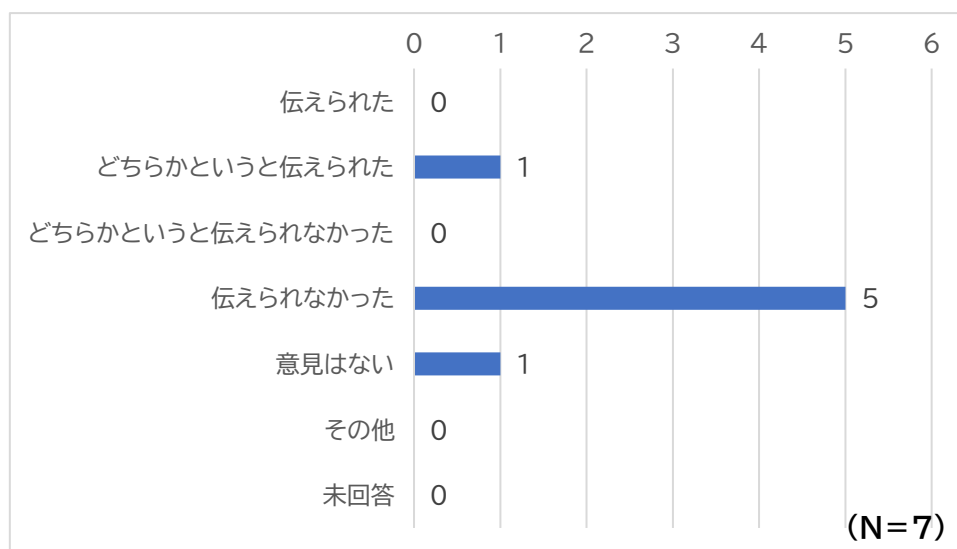


問2. 本日のワークショップを通じて、新庁舎整備への意見を伝えられましたか？

「伝えられなかった」が最も多く、次いで「どちらかという伝えられた」「意見はない」が続いた。

	回答者数【N=7】
伝えられた	0
どちらかという伝えられた	1
どちらかという伝えられなかった	0
伝えられなかった	5
意見はない	1
その他	0
未回答	0
合計	7

図表 2. 新庁舎整備への意見について

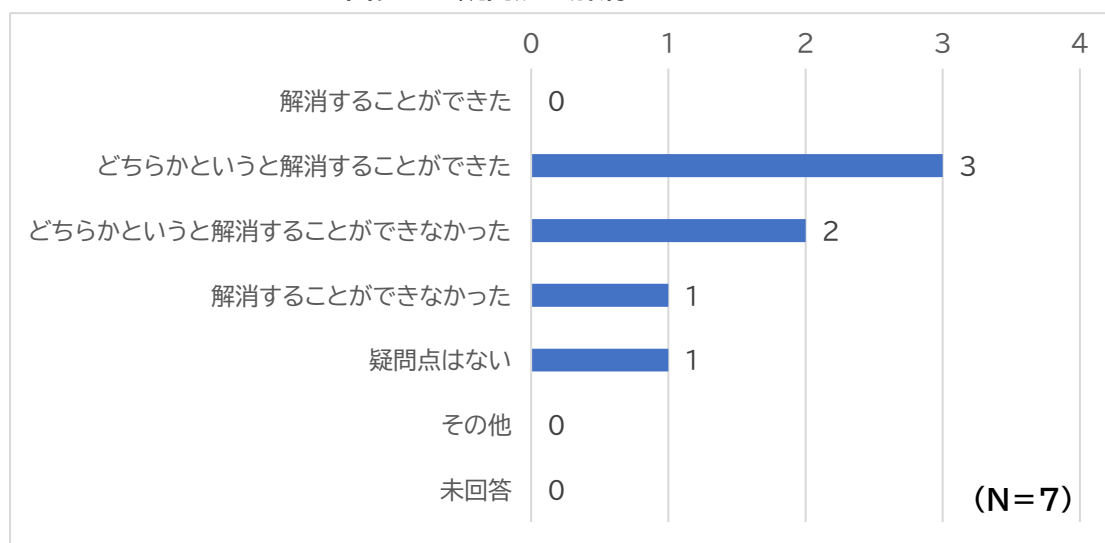


問3. 本日のワークショップを通じて、新庁舎整備に対する疑問点を解消することができましたか？

「どちらかというと解消することができた」という意見が最も多く、次いで「解消することができなかった」が続いた。

	回答者数【N=7】
解消することができた	0
どちらかというと解消することができた	3
どちらかというと解消することができなかった	2
解消することができなかった	1
疑問点はない	1
その他	0
未回答	0
合計	7

図表 3. 疑問点の解消について



○問3について、わからなかった・さらに知りたいと思ったことがありましたら教えてください。

◇自由意見

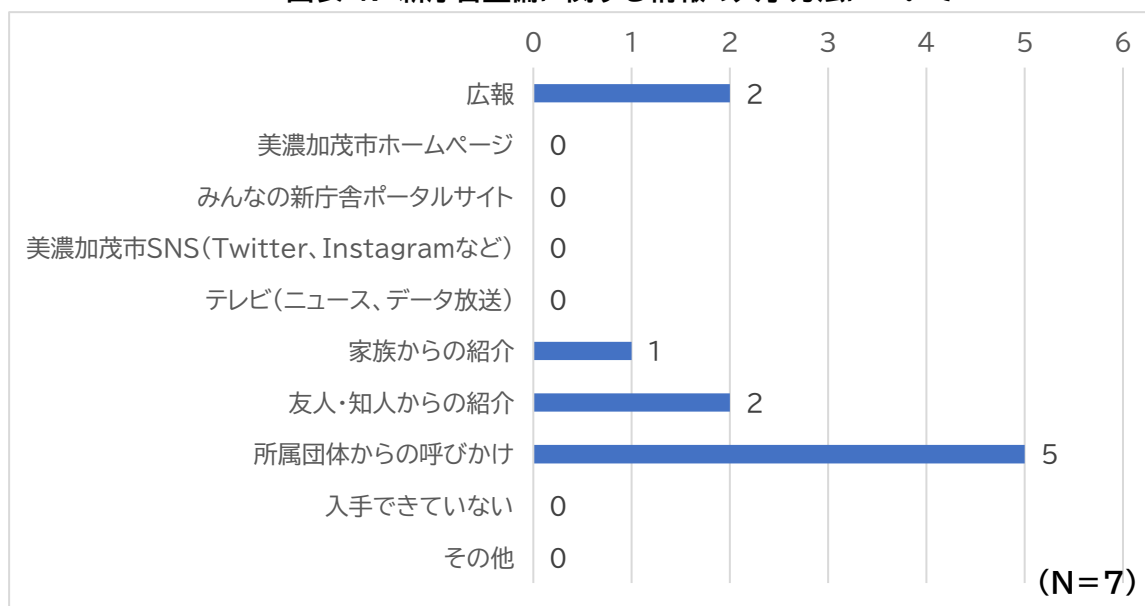
- 既存の庁舎にかかっている現状のコストと、新庁舎にかかるであろうコスト(予想金額)を周知して欲しい。
- 予算面、シティホテルの今後
- 新庁舎の場所が現在の場所と変わる場合、現在の場所の活用は決まっていますか？
- 候補予定地の地盤調査が済んでいるのか気になりました。これからの選考にしてもある程度場所の候補はあると思うので、先に場所の選定をしてからコンセプトや役割機能の議論が出来れば、イメージしやすいのではと感じました。

問 4. 新庁舎整備に関する情報をどのような方法で入手しましたか。(複数回答)

「所属団体からの呼びかけ」が最も多く、次いで、「広報」「友人・知人からの紹介」が続いた。

	回答者数【N=7】
広報	2
美濃加茂市ホームページ	0
みんなの新庁舎ポータルサイト	0
美濃加茂市 SNS(Twitter、Instagram など)	0
テレビ(ニュース、データ放送)	0
家族からの紹介	1
友人・知人からの紹介	2
所属団体からの呼びかけ	5
入手できていない	0
その他	0
合計	10

図表 4. 新庁舎整備に関する情報の入手方法について



※複数回答有

問 5. 新庁舎整備に望むことなど、その他ご意見がありましたらご自由にお書きください。

◇自由意見

- この新庁舎策定の機会を、市民が財政に関心を持つ機会となって欲しいと思います。
- 古井駅周辺はどうされる予定ですか。
- 子供は希望です。建物に使う予算を子育て、子供達に使えるといいと思います。
- 利益を産む新庁舎が持続可能だと思います。
- 多目的ホールがあれば利用価値が高いと思います。
- 美濃加茂市民でどれだけの人が周知しているか？人数など知りたい